

人間学部心理学科の取り組み

落合正行(人間学部心理学科)

心理学科の特色ある教育として、「人間学特講1」において総合授業を行ってきた。この講義の趣旨については以下の通りである。

この授業は、心理学科の特色ある教育の一環として位置づけられている。また、心理学科の総合科目でもある。この授業は、特定の学問領域の紹介や解説をするのではなく、課題を中心に据えて、さまざまな学問分野からその課題を眺めることで、その課題についてのより総合的な理解を目指すものである。

具体的には、本年度のテーマは「21世紀の人間性の探求：豊かさとは何か - 豊かさが人間性に与える影響 -」です。今年度は、発達心理学、臨床心理学、哲学、経済学、経営学、文学、教育学、社会学など異なる学問分野からみると「豊かさとは何か」がどのようにとらえられているか、何が問題となっているか、それぞれの学問分野では「豊かさ」のどのようなことについて如何に説明しようとしているのかについて明らかにすることで、受講生が「豊かさとは何か - 豊かさが人間性に与える影響 -」というテーマに関して多様なとらえ方を理解し、さらにその多様な意味についても理解し、それらを各自で総合して自分の考えを構築する足がかりとすることを期待して行ったものである。

また、この授業では、「豊かさ」からみえる人間性の様々な理解のあり方を習得するとともに、各学問分野の特徴についても理解するとともに、さらに「豊かさ」を例として様々な考え方について理解すること、様々な視点から眺めるといことで評価の基準の習得、多様な考えをまとめる総合能力、自分の考えを感想やレポート試験でひとにわかるように伝える表現能力等を育成することを目指している。

今年度のスケジュール、担当教員、テーマについては以下の通りである。

- | | |
|-------|--|
| 4月14日 | 落合正行：心理学における豊かさの意味 |
| 21日 | 則長 満：豊かさとは何か - 中国人少女の出稼ぎから - |
| 28日 | 西岡健夫：豊かさとは何か - 豊かさが人間性に与える影響 - |
| 5月12日 | 佐々木徹：夕陽と薔薇 |
| 19日 | 矢谷慈國：新しいユニバーサルプロジェクションの形成 |
| 26日 | 佐々木英一：「豊かさ」を仕事から考える |
| 6月02日 | 重松伸司：「豊かさとは何か」、21世紀はどんな時代なのだろうか - 落語「長屋の花見」のワンダーランドとHDIと - |

[] 各学部学科の「特色ある教育」報告

- 09日 志水紀代子：豊かさとは何か - 豊かさが人間性に与える影響
- 16日 辻 潔：本当の豊かさとは？
- 23日 井上知子：豊かさという幻想の中で
- 30日 小花和昭介：QOL 概念から豊かさを考える

また、このテーマに関連して講演会を行った。

講演会の日時、及び講師、テーマは以下の通りである。

- 10月07日 内海成治先生（大阪大学人間科学研究科教授）：変化する国際協力 - アフガニスタンの現場から -

講義での内容に対して、豊かさに関する認識を拡大、深化させるのに大変意味のある講演であった。

学生のミニツツペーパーから、また授業評価から授業の目的はある程度達成されたのではないかと判断している。